

# 中国地域産学官コラボレーションセンター 主要活動報告

平成27年 7月16日

中国地域産学官コラボレーション会議  
(中国地域産学官コラボレーションセンター)

# 平成27年度 活動計画

- (1) 中国地域産学官コラボレーションシンポジウムの開催
- (2) 中国地域国立5大学連携事業の推進
- (3) キャンパスベンチャーグランプリ中国の開催
- (4) インテレクチャル・カフェの開催

## 地域イノベーション創出2015 inひろしま

<b>目的</b>	中国地域におけるイノベーション創出の機運を一層高めるため、産学官連携活動の取組事例や連携の方向性を共有するシンポジウムを、各県持ち回りで毎年1回開催する。		
<b>開催日</b>	平成27年 7月16日(木)	<b>場所</b>	JMSアステールプラザ
<b>主 内容</b>	<ol style="list-style-type: none"><li>1. 開会挨拶：広島県、広島大学、中国経済連合会</li><li>2. 基調講演<ul style="list-style-type: none"><li>・イノベーションを生むコミュニティ開発（まつもと ひろゆき氏）</li></ul></li><li>3. 産学官連携の先進事例紹介<ul style="list-style-type: none"><li>・産学金官連携による「江戸っ子1号」の開発（東京東信用金庫）</li><li>・三次元造形技術がもたらすデジタルものづくり（近畿大学）</li><li>・自動車産業に係るひろしま産学官連携の進め方（マツダ株式会社）</li><li>・地域イノベーション創出をめざした広島大学の人材育成（広島大学）</li></ul></li><li>4. 閉会挨拶：中国経済産業局長</li><li>5. 交流会</li></ol>		

- 事業化に向けた大学・企業の共同研究の実施に対する支援を実施する。
  - ・NEDOなどの公的助成事業の獲得に向けた情報収集・提供
  - ・公的助成制度の充実等に向けた政府への提言・要望活動 等

### 【研究～事業化の流れ】

	取組み	概要	助成
H26年度 (実績)	膜分離研究会	・合計3回開催 ・事業化に向けた大学・企業間の共同研究実施を確定	広島大学 (フェニックス協力金)
H27年度 (予定)	事業化に向けた大学・企業間の共同研究 (広大・山大／6企業)	・分離条件の決定 ・モデルガス、液の透過試験	ちゅうごく産業創造センター (確定済み)
H28年度～ (予定)	同上 (継続)	・実プロセスでの透過試験 ・膜スケールアップ等	NEDO等 (予定)

H33年度  
(目途)

事業化

- ・高性能分離膜装置 : 3社
- ・化学プロセス : 3社

## 第14回 キャンパスベンチャーグランプリ(CVG)中国

### ■目的

- 学生のビジネス・起業家精神を高揚し創造性・チャレンジ精神に富む人材を育成する。



### ■実施予定

- 9月 ビジネスアイデア創出・プラン作成セミナー  
CVG募集開始(10月末募集×切)
- 11月 書類審査・プランの絞り込み
- 12月 最終審査会
- 1月 表彰式

➡ テクノロジー部門, ビジネス部門  
の最優秀賞は全国大会へ出場  
(3月頃)

### ■運営体制

- <主催> キャンパスベンチャーグランプリ(CVG)中国実行委員会  
【実行委員長】山下 隆 (中国経済連合会 会長)
- <共催> 中国経済連合会, 中国地域産学官コラボレーション会議  
中国四国産業人クラブ, 日刊工業新聞社, マツダ株式会社

### 目的

広島地域における大学の研究者と産業界・金融機関・行政等が交流し、新技術・新製品の開発や新事業を生み出すネットワークを形成する。

### 実施予定

■開催に向けて、現在、関係個所間で調整中。